



2024年2月13日

各 位

会社名 株式会社 ソディック  
代表者名 代表取締役社長 古川 健一  
(コード番号 6143 東証プライム市場)  
問合せ先 常務取締役 前島 裕史  
(TEL : 045 - 942 - 3111)

### 特別損失の計上及び2023年12月期通期連結業績予想と実績数値との差異に関するお知らせ

当社は、2023年12月期第4四半期において特別損失を計上したこと等から、2023年11月10日に公表しました2023年12月期通期連結業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失(減損損失)の計上

産業機械事業において、半導体や電子部品向けの市況軟化に伴う顧客の在庫調整や投資の先送り等により厳しい状況となり販売が大きく減少し、収益性が低下したことに伴い、産業機械事業に係る固定資産について減損の兆候が認められました。当該固定資産に係る回収可能性を検討した結果、同事業の固定資産に対する減損損失10億35百万円を特別損失に計上いたしました。

#### 2. 2023年12月期(2023年1月1日~2023年12月31日)通期連結業績予想と実績の差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 66,800	百万円 △2,100	百万円 △300	百万円 △2,100	円 銭 △ 41.39
実績(B)	67,174	△2,819	△1,257	△4,604	△ 90.29
増減額(B-A)	374	△ 719	△ 957	△ 2,504	
増減率(%)	0.6%	34.2%	319.3%	119.3%	
(ご参考)前期実績 (2022年12月期)	80,495	5,813	8,275	6,021	112.67

#### 差異の理由

2023年12月期通期連結累計期間の業績につきましては、売上高につきましては、主に中華圏市場の低迷により工作機械、産業機械の販売が大幅に減少し、前期比では減収となりましたが、前回発表の業績予想に対しては概ね計画通りで着地いたしました。

一方で、利益面におきましては、海外工場での生産調整に伴う収益性低下のほか、原材料・エネルギー価格の高騰、人件費の増加等によるコスト増が継続したことから、営業利益は前回予想を下回りました。

経常利益は、第4四半期末において為替が円高となったことを受け、第4四半期で為替差損を約5億円計上したため前回予想を下回る結果となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、構造改革に伴う一定の費用発生のほか、上記の通り産業機械事業における固定資産の減損損失の計上及び業績悪化を受けた繰延税金資産の取崩しによる法人税等調整額の計上等により、前回予想を下回りました。

以 上